わくわく聖書セミナー　第1回　天地創造

創世記１章は何を私たちに教えるか（１：１－２：３）

Q　神様についてどんなことがわかりますか

Q　人間についてはどんなことがわかりますか

1. 「日」の解釈

・１日は文字通り１日（２４時間）という解釈

・ある一定の時代を表すという解釈

・バビロニアの神の７日間の祭りに対抗しているという解釈

・安息日の根拠として　出２０：８－１１

　1週間のサイクルの中で、世界と私たちは誰に造られ、生かされているかを覚えるのが安息日（聖日）

　また私たちには労働と安息が必要であることを教える

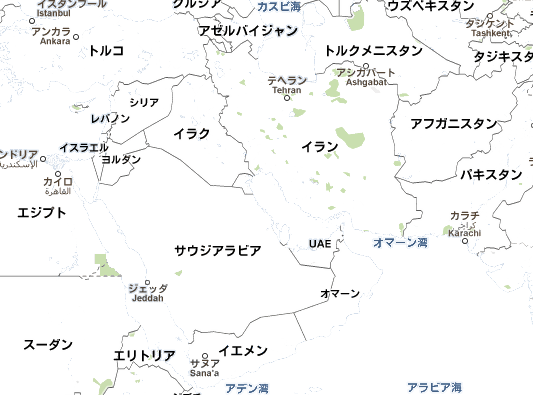
創世記２章は私たちに何を教えるか（２：４－２５）

1. 神は人にいのちの息を与えられた（２：７）
2. 神は人を理想的な園に置かれた（２：８－９）
3. 神は人に仕事を与えた（２：１５）
4. 神は人にひとつの戒めを与えた（２：１６，１７）
5. 神は人にふさわしい助け手を与えられた（２：１８－２５）

神と人、男と女の信頼関係、愛の関係

２：２３－２５　史上最古のラブソング

　男と女がかけがえのないパートナーとして、神聖で健全な夫婦関係であった。聖書は肉体や性を汚れたものとしていない。

神と人の信頼関係が崩れるとき、すべてが崩れる